

センターサイディング

下 地
木造下地

留付方法
釘

張り方向
縦

木脚縁組
横脚縁
@500mm以下

開口部

下側 インナーシール工法

開口部

左右側 インナーシール工法

- 開口部まわりには、両面防水テープを必ず使用し、防水紙を施工します。
- サッシと縦・横脚縁の取り合い部は、サッシフィンを避けて20～30mm程度の隙間を設けます。
- 開口部まわりには、鋼板止水部材（以下、止水部材）をEPDM材が十分圧縮されるようにサッシ面に押しつけ、専用釘（ステンレスリング釘φ2.3mm×38mm）を用いて455mm以下の間隔（部材が浮く場合は適宜増し留め）で脚縁に留め付けます。（施工順：下側→左右側→上側）左右止水部材の加工部が下側部材の上に重なるように施工します。
- サッシ左右側・下側の止水部材を継ぐ場合は隙間のでないよう突き付けて施工します。（EPDMが連続するように施工します。）
- センターサイディングを取り付ける際に、止水部材上の指定箇所（開口上側端部・止水部材取り合い部・開口左右側および下側）に捨てシーリングを施工します。また止水部材（上側以外）の継ぎ部や、施工上サッシとの間に軽微な隙間が出来てしまった箇所にも捨てシーリングを施工します。捨てシーリングはセンターサイディング裏面と密着する位置に施工します。
- 開口部左右側・下側は、止水部材との隙間ができるだけ小さくなるように、センターサイディングを施工します。
- センターサイディングは専用釘（ステンレスリング釘φ2.5mm×43mm）で実部に留め付けます。センターサイディングの実部に留め付けができない場合は、表面から専用釘（ステンレスリング釘φ2.75mm×50mm）で留め付けます。
- 開口上側の端部（立ち上げ捨てシーリング箇所）、開口左右側・開口下側のセンターサイディングとサッシの取り合い部は、マスキングテープで養生後、化粧（三角）シーリングを施工します。

※センターサイディングとサッシの取り合い部の化粧（三角）シーリング部は、美観上のメンテナンスを適宜おこなってください。

なお、化粧（三角）シーリング部に関しての不具合は対応いたしかねますのでご了承ください。

※縦張りの留意事項として、サッシの左右側にサイディングかんごう部のみ込みシロ分の隙間が発生します。

（例：NS型ネオスパン 約20mm）この場合、シーリングまたはバック材＋シーリングを十分に充填し、意匠性を確保します。

※土台部および中間部に端部カバーを使用する場合、サッシ下側に端部カバーへののみ込みシロ分の隙間が発生します。

（例：NS型ネオスパン 約15mm）この場合も、シーリングまたはバック材＋シーリングを十分に充填し、意匠性を確保します。

また、シーリング充填時は、サイディング表面の鋼板部に十分シーリングが掛かるようにします。

以上を十分留意の上、施工を計画してください。

